

# 12月 議会定例会

## 議員定数を削減、16名とする

御前崎市議会12月定例会が12月3日から19日間の会期で開催されました。市長提出の平成19年度一般会計補正予算をはじめ、条例の制定や一部改正など11件が審議され、いずれも原案通り可決されました。また、議員発議として御前崎市議会議員の定数を定める条例の改正外1件を可決、欠員となっていた委員の選任などを行いました。一般質問には10名が登壇して市長等の見解を質しました。

### ◎ 条 例

#### 「郵政民営化等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定」

日本郵政公社が民営化されたことから、関係する条例について文言などを整理したものの。

#### 「御前崎市議会議員及び御前崎市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正」

公職選挙法の改正により、市長選挙における選挙運動用ビラの作成費を公費負担とするもの。

#### 「御前崎市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」

市議会議員の期末手当を100分の5引き上げるもの。

#### 「御前崎市特別職の職員で常勤のもの給料等に関する条例の一部改正」

市長、副市長の期末手当を100分の5引き上げるもの。

#### 「御前崎市教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正」

教育長の期末手当を100分の5引き上げるもの。

#### 「御前崎市職員の給与に関する条例の一部改正」

人事院勧告に基づき市職員の給料（若年層に限る）、扶養手当、勤勉手当を引き上げるもの。

### ◎ 人 事

#### 「人権擁護委員の推薦」

任期満了に伴う人権擁護委員に下村弘子氏（御前崎地区）を推薦した。

#### 「委員の選任」

欠員となっていた議会運営委員会委員に若杉泰彦議員を、原子力対策特別委員会及び総合開発計画策定特別委員会の委員に片淵一孝議員を選任した。

#### 「組合議員の選挙」

欠員となっていた御前崎市牧之原市学校組合議会議員に曾根宏議員が選挙された。

### ◎ 議員発議

#### 「御前崎市議会議員の定数を定める条例の一部改正」

議会が行政改革を率先して行うべきとの判断により、議員定数を18名から16名に2名減員した。

#### 「御前崎市議会会議規則の一部改正」

常任委員会、議会運営委員会、特別委員会として議案を提出することができることとした。

### ◎ その他

#### 「工事請負契約の変更」

高松幼稚園園舎改築工事（建築主体工事）の契約金額の変更を承認した。

### ◎ 平成19年度一般会計・国保会計補正予算総括表

| No | 区 分     | 補 正 前 の 額   | 補 正 額   | 計           |
|----|---------|-------------|---------|-------------|
| 1  | 一 般 会 計 | 191億4,600万円 | 6,700万円 | 192億1,300万円 |
| 2  | 国民健康保険  | 33億1,612万円  | 98万円    | 33億1,710万円  |